

応急手当

子どもの応急手当

頭を打った

数時間から数日は子どもの様子に注意しましょう。
打った直後…激しく泣きますが、泣きやんだ後いつも通りにしていれば、おおかた大丈夫。

目安

- すぐ大声で泣いた。
- けいれん、吐き気がない。
- 泣きやんだ後はケロリとしている。
- 打ったところにへこみがない。



要注意は?…脳神経外科がある病院を受診

- 意識がない。
- 頭痛がひどい。
- すぐに泣かず、様子がおかしいとき。
- 打ったところにへこみがある。
- おう吐やけいれんがある。

※数日たって、おう吐、言葉が不明瞭、転びやすい、元気がないなどの症状が出たとき。

自宅でのケアは?

- 48時間は様子をみましょう。
- こぶができる場合は冷たいタオルなどで冷やして、様子をみましょう。



やけど

自宅での対応は?

- 流水や氷水で10分以上冷やす(流水は強く流さない)。
 - 衣服を脱がさないで、そのまま急いで冷水をかける。
 - 水ぶくれはつぶさないで、消毒した布でおおい冷やす。
 - 水道の水をかけられない場合は、冷たいタオルで冷やす。
 - 水ぶくれや、触ると痛いときは、ガーゼをあてて包帯でくるむ。
 - 受診する場合は、薬はぬったりしない。
- ※広範囲を冷やし続けると、体温が下がる危険があります。119番へ連絡して急いで専門の病院に行きましょう。



誤飲・中毒

赤ちゃんは、何でも口に持っていきます。飲み込みそうなものを近くに置かないようにしましょう。

自宅で注意すること

- 直径3cm程度のものは飲み込めるので、近くに置かない。
- たばこの後始末はしっかり行う。
- 子どもが興味を示す容器に、危険なものを入れない。
(例:ペットボトル容器に農薬、空き缶にたばこの吸い殻など)

自宅での対処法は?

1.飲んでしまったら

飲んだものにより対応が変わります。水を飲ませたり、吐かせたりする処置もありますが、吐かせてはいけないものもあるので注意しましょう。

- 灯油、シンナーなど揮発性の強いものや強酸・強アルカリの洗剤等を飲んだ場合は、吐かせてはダメなので、すぐに救急車で病院へ。
- 「何を」「どのくらいの量」飲んだのかを、受診の際に正確に伝えましょう。

2.のどに詰まらせたとき

- 1歳未満の場合→子どもを片腕にうつぶせにのせ、手であごを固定して支えながら、背中を手のひらの付け根で「ドン」とたたく。



- 1歳以上の場合→うつぶせにした子どもの胃の部分をひざにあたるようにのせ、足をわきの下にはさんで固定しながら、背中を手のひらの付け根で「ドン」とたたく。

その結果

- 物が出てきた。楽になった。⇒様子をみて大丈夫。(必要に応じて病院を受診)
- まだ苦しそう。顔色が悪い。⇒すぐに救急車を!!



処置がわからないときには

日本中毒情報センター

※化学物質(たばこ、家庭用品など)、医薬品、動植物の毒などによる中毒事故についての情報提供、相談が行われています。

- 中毒110番(情報料・無料、365日対応)

(つくば) ☎029-852-9999(9時~21時対応)

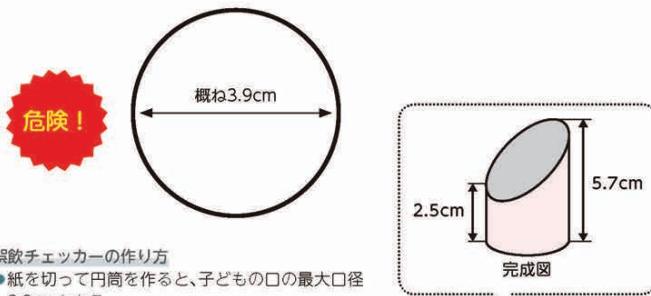
(大阪) ☎072-727-2499(24時間対応)

- たばこ専用電話(情報料・無料、テープによる情報提供)

☎072-726-9922(24時間対応)

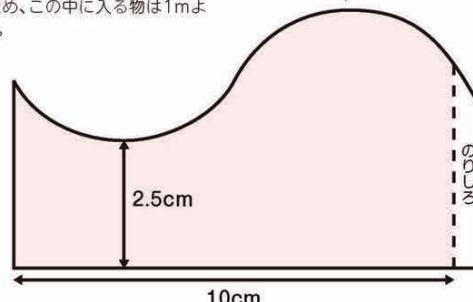
この穴は3歳児の口の大きさです。

この円(直径3.9cm)の中を通る物は子どもの手の届く場所に置かないでください。



誤飲チェックカーの作り方

- 紙を切って円筒を作ると、子どもの口の最大口径3.2cmとなる。
- 乳児の誤飲を防ぐため、この中に入る物は1mよりも上に置きましょう。



トイレットペーパーの芯で代用してもよい。